

# 会 議 録

会議名	令和7年度 第1回 豊田市入札監視委員会			
日 時	令和7年7月30日（水） 午前9時55分～午前11時20分			
場 所	豊田市役所 南庁舎3階 31会議室			
出席者	委員長 曾我部 博之	総務部	副部長	竹内 未帆
	委 員 河野 伊知郎		検査監	中根 和男
	岡田 千絵	契約課	課 長	福岡 員祥
	小島 啓介		副課長	河橋 敦子
			担当長	松田 吉範
			担当長	小船 貴恵
			担当長	鶴田 智之
		上下水道局総務課	課 長	広瀬 誠
			副課長	郡嶋 弘武
			担当長	山田 のぞみ
			主 査	三宅 寛貴

## 1 総務部副部長あいさつ

## 2 報告事項

### （1）令和6年度の契約状況

#### ◇市長部局

質 問	回 答
業務委託の契約件数が増加傾向にあるが、市として外部委託する方針があるのか。	市としての方針ということではないが、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進等の専門的能力が必要な案件が多くなっている結果として、増加傾向となっている。
物品に関して、昨年度、大型案件として電子カルテシステムの購入があったが、今年度の大型案件として予定されているものがあるか。	今年度、小中学生に配布されているタブレットの更新時期を迎えており、そちらの更新が予定されている。

#### ◇上下水道局

質 問	回 答
不調不成立の要因の一つとして技術者の不足と説明があった。対策と労働環境の改善が必要と思うが、週休2日制の導入については標準となっているのか。	原則全ての工事を対象に週休2日制を導入させている。
技術者不足について、今後も不足した状況が続いていくのか。	技術者不足については、今後も不足した状況が続いていくと思われる。
工事1件当たりの金額が少なくなっている要因は何か。また、今後の見込みはどうか。	工事1件当たりの金額が少なくなった要因としては、大規模な下水道整備事業の発注が概ね完了したことが挙げられる。

	今後の見込みについては、事業計画により上下する。
業務委託における業種別契約状況の中で、複数単価契約のうち、電子による一般競争入札ができない案件については見積競争としていると説明があったが、具体的には何か。また、複数単価契約としている理由は何か。	具体的には、検定満期を迎えた量水器の取替業務である。業務委託案件であるものの、この量水器の取替は工事業者しか行うことができない。このことから、実際に応札する工事業者が電子入札で使用する業務委託用のＩＣカードを持っていないため、電子ではなく紙による執行としている。また、紙の場合は、従前から指名による見積競争としている。なお、複数単価契約としているのは、量水器の口径や種類によって単価が異なっているためである。

## （２）入札参加停止等の状況

### 入札参加停止の決定について

質 問	回 答
入札参加停止業者と随意契約しているが、このような対応はよくあることか。	入札参加停止業者しか業務をできない場合に限って随意契約を行うため、随意契約する事例は稀である。
安全管理措置の不適切により生じた公衆損害事故を理由に入札参加停止とした案件について、過去の事例では入札参加停止期間１か月のものがあるが、今回の入札参加停止期間が２か月となっているのは、何故か。	過去の入札参加停止期間１か月の事案は安全管理措置を講じたが事故が発生したものだが、今回の案件は安全管理措置を講じていない中で事故が発生しており、その事情の違いを考慮して２か月としている。

## ３ 審議事項

### （１）令和７年３月、６月議会案件

意見等なし

### （２）委員選定案件等

#### ◇市長部局

質 問	回 答
管工事の高落札率の理由として資機材費の占める割合が高いことを理由として挙げているが、資機材費よりも人件費の方がコストの圧縮が難しいとも思われるが、資機材費が高騰して資機材費の占める割合が上がり、資機材費を下げるのが難しいということか。	その認識である。
発注方式をプロポーザル方式にするか否かについては、どの部署が決定するのか。	部局の部長等が決定している。なお、業者選定方法については、庁内横断的な組織として業者選定審査会を設け、同審査会で審査し、公平性等を担保している。

◇上下水道局

質 問	回 答
業務委託について、落札率が62%となった案件があるが、工事のように最低制限価格の導入はしていないのか。	業務委託において、最低制限価格を適用の対象となる業種は、人件費割合が高いもののうち、契約課で定めたものとなる。具体的には、庁舎清掃、公衆トイレ清掃、警備（機械警備を除く）、除草・草刈、草花管理、受付を対象としており、本案件は最低制限価格適用の対象外である。

4 その他

第2回委員会の開催予定について

第2回開催予定は、11月を予定。